

豊橋商工会議所 第12回 環境経営賞

最優秀賞

無溶剤型接着剤を用いたラミネートパウチの開発

【表彰理由】

東洋製罐株式会社 豊橋工場は、洗剤用詰替パウチやレトルト食品用パウチなどラミネートパウチ容器の製造を行っている。

ラミネートパウチ容器は異なるフィルムを貼り合わせ包装容器としての性能を確保しているが、この貼り合わせに使用する接着剤には「溶剤型」と「無溶剤型」の2種類がある。

このうち、「溶剤型」は接着剤をトルエンなどの有機溶剤で希釈しフィルムに塗工後、乾燥炉で乾燥し貼り合わせるため、乾燥工程で二酸化炭素や有機溶剤が発生するが、すべてのラミネートパウチの生産に対応できる。

一方、「無溶剤型」は有機溶剤を使用せず、乾燥工程もないことから二酸化炭素や有機溶剤の発生は抑えることができるが、今までは洗剤用詰替パウチのうち非アルミ蒸着構成のパウチの生産にしか対応できなかった。

今回、接着剤の開発及び製造技術を改良することによりアルミ蒸着構成の洗剤用詰替パウチや、業界初となるレトルト食品用パウチの生産にも対応できるよう開発できたことから、「無溶剤型」の生産ラインを1ラインから2ラインに増設した。

なお、「無溶剤型」ラインは有機溶剤及び乾燥炉・排ガス処理装置(燃焼式)が不要なため、「溶剤型」ラインと比較し、二酸化炭素排出量を1ライン当たり大幅に削減(約94%削減)することができる。

また、有機溶剤の使用量も大幅に削減することができた。

上述のとおり業界初となるレトルト食品用パウチの生産を始め、無溶剤型パウチの増産体制を整備し、二酸化炭素排出量の大幅削減を図る体制を確立したことは、「環境経営」として高く評価でき、更なる取組への波及が期待できる。

以上の理由から、本事業に「豊橋商工会議所 環境経営賞 最優秀賞」を贈り、顕彰する。

令和6年3月27日

豊橋商工会議所 環境経営賞 審査委員長
稲垣 隆司

